



「宇美町が8割を占める特別史跡大野城跡」 日本遺産に宇美町が追加認定



令和2年6月
19日日本遺産に宇美町が追加認定を受けました。

これまで、平成27年に太宰府市が単独で「古代日本の『西の都』～東アジアとの交流拠点～」で認定されていましたが、説明を受けました。

この度、宇美町・筑紫野市・春日市・大野城市・太宰府市・那珂川市・佐賀県基山町で広域化し変更認定され、日本遺産関連自治体として追加されました。

7月3日に厚生文教常任委員会で詳細が報告され、今後、議会広報でシリーズ化して大野城跡を紹介していく予定です。



厚生文教常任委員会で日本遺産の説明を受けました



1355年前に築造された大野城跡のシンボルであり、最も大きな石垣の百間石垣



行列ができる岩盤地下水販売所へ

総務建設常任委員会（上下水道課報告）

三郡山系岩盤地下水の販売及び愛称募集

一本松公園第2駐車場内において、地下水の販売を令和2年4月15日から開始。

営業時間は毎日8時から18時まで、利用料金は20リットル100円、容器は各自持参。

また、販売する地下水の愛称を公募した。



小中学校施設長寿命化計画を策定

厚生文教常任委員会（学校教育課報告）

平成28年度に策定した公共施設等総合管理計画の個別施設計画として、平成31年度に長寿命化計画を策定。令和3年度以降の学校整備事業は、この計画の策定が補助金交付申請時の前提条件となる。計画期間は令和2年度から令和41年度の40年間。少子化などの社会状況を踏まえ、10年ごとに見直しを行う。

令和2年度は、桜原小学校校舎外壁等改修工事及びトイレ改修工事、宇美中学校体育館外壁等改修工事を実施予定。

主な質疑・応答

問 水質検査結果において、特別な成分表示などはあったのか。

答 水質検査やラドン検査を行った結果は、特別な成分はなかったが、旧厚生労働省のおいしい水の研究会の検査項目に当てはめるとおいしいという基準になった。

また、販売所内に検査結果の成分表示を掲示している。



水を汲む際はソーシャルディスタンスを保って

問 この計画ではプールが対象外になっている。どのように考えているのか。

答 プールも老朽化が進み、今後、改修が必要になってくる。1校に1プールが必要なのかも含めて多面的に検討したい。

プールについては別途計画を立てる予定。



改修が急がれる宇美中学校体育館